

2022年度 第1回 日本ゴルフサミット会議 運営会議 議事要旨

日時 2022年1月19日(水)10:00～11:30

開催方法 ZoomによるWEB会議

出席

日本ゴルフ協会(JGA)、日本プロゴルフ協会(PGA)、日本女子プロゴルフ協会(JLPGA)、
日本ゴルフツアー機構(JGTO)、日本芝草研究開発機構(TOJ)、日本ゴルフ場経営者協会(NGK)、
全国ゴルフ場関連事業協会(JGIA)、全国ゴルフ会員権取引業団体連絡会(JGMD)、
日本パブリックゴルフ協会(PGS)、日本ゴルフ用品協会(JGGA)、日本ゴルフトーナメント振興協会
(GTPA)、全日本ゴルフ練習場連盟(JGRA)、日本ゴルフ場支配人会連合会

欠席

日本ゴルフコース設計者協会(JSGCA)、日本ゴルフジャーナリスト協会(JGJA)

【議題】

■承認事項

1. 今後の日本ゴルフサミット会議について

1) 今後のサミット会議の在り方について

JGAから事前配布された「今後のサミット会議の在り方に関する提案」の一部が修正されたことを説明し、出席団体より異議がなかった為、翌日のサミット会議に資料として修正された文章を提出することとした。

2) 会則の改訂案

サミット会議の在り方の変更に伴い、会則の改訂も必要があるとの意見を受け、各団体で確認し、今後の会議で協議することとした。

3) 本会における政党議員への推薦基準について

ゴルフを支援して頂いている議員の推薦状をサミット会議の名前で出すことについて、その推薦基準案の説明があった。これまでは、ゴ連協が議員推薦の役割を担っていたが、ゴ連協の解散により、今後はサミット会議が窓口となり、推薦状を発行することとした。

4) 会則第4章に、必要に応じて委員会を設置することができるという記載があることについて伝えられた。推薦の認定を行う委員会を設置することについて各団体へ意見が求められ、出席団体より賛同を得た。

2. ゴ連協からの預かり金について

2020年7月にゴ連協が解散し、JGAが残余財産を預かっていることが説明された。また、この預かり金をサミット会議の口座に移行させるという提案について、出席団体より意見・意義がなく、承認された。

3. 2023年ゴルフ新年会について

2023年ゴルフ新年会は、1月23日にANA インターコンチネンタルホテル東京を仮予約している状態であると説明がなされた。新型コロナの状況等を考慮し、パーティー形式ではなく、15団体の代表者・役員

が集まり、新年のご挨拶及び各団体の取り組み等を発表する会を行うという内容に留めてはとの提案があり、一同了承した。

■報告事項

1. サミット会議の進行について

2022年度第1回日本ゴルフサミット会議が1月20日(木)に行われると報告がされ、当日は各団体代表者からご挨拶をして頂き、議事録に掲載することが確認された。

2. ゴルフ場利用税問題について

長年にわたり撤廃運動を行ってきたが、思うような結果を得られず、2年前よりスポーツ庁及び有識者として税の専門家が加わり勉強会を開催し、JGA 税対策部会でも検討していると説明がなされた。しかしながら、コロナ禍の状況で何か運動を起こすのは控えた方が良いのではないかと、例えば次の消費税増税等の良いタイミングが来た時に対応ができるよう準備しておく事が得策ではないかという方向性であるとの説明があった。

3. その他

JGA 事務局が京橋から、八丁堀に移ることが伝えられ、1月24日より新事務所での執務が始まると伝えられた。

第2回運営会議:2月28日(月)10時30分～12時 リモート会議

以上